

臨地実習指導者合同研修会を開催しました

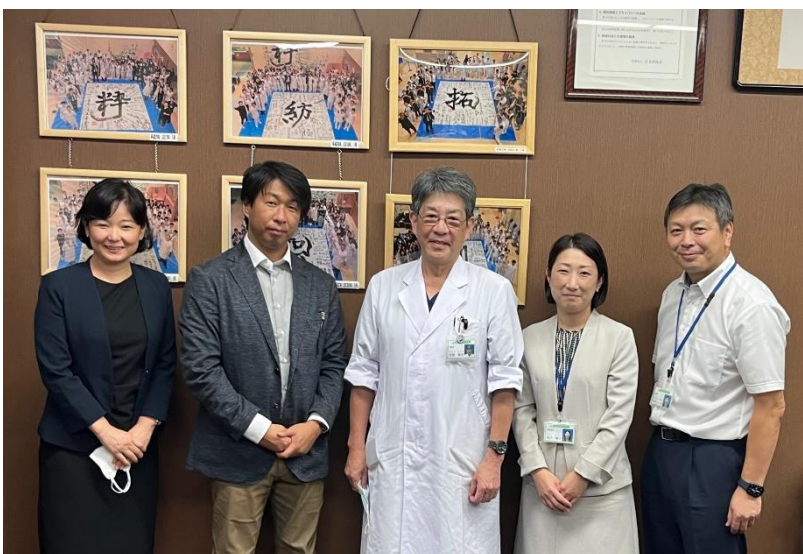
佐渡看護専門学校の主たる実習病院である佐渡総合病院では、学生の臨地実習指導に関して定期的な会議と合同研修会を行い、実習指導の充実を図っています。

今年度は「今どきの学生の特徴を踏まえた効果的な指導方法の実際」をテーマに研修会を開催しました。講師には、佐藤尚治先生（イムス横浜国際看護専門学校 副校長）をお招きし、ご講演いただきました。

研修会当日は、佐渡看護専門学校の専任教員と佐渡総合病院の臨地実習指導者の他、中央看護専門学校の専任教員と実習施設の臨地実習指導者のみなさまがオンラインで参加されました。



佐藤副校長の看護師としての経験、看護教員としての学生指導の実際を交えてご講演いただきました。参加された皆様は、熱心に耳を傾けていらっしゃいました。



研修会終了後には佐藤賢治学校長と看護師養成について会談しました。

今回の研修会をきっかけに、両校で情報交換をしながら看護の実践者の養成を目指し、学生指導ならびに教育の充実を図っていきたいと考えています。

左より、イムス横浜国際看護専門学校 佐藤真紀子教務主任、佐藤尚治副校長、佐渡看護専門学校 佐藤賢治学校長、木戸寛子副学校長、市川一之事務部長